

富山大学アーカイヴズ・ニュースレター

—アーカイヴズ設置に向けて—

ARCHIVES NEWS LETTER

2014.3.31 準備号

富山大学にアーカイヴズの設置を！

—アーカイヴズの設置検討を第3期中期目標・中期計画に—

アーカイヴズ担当学長補佐 立川 健治 (人文学部)

富山大学にアーカイヴズを設置することについては、まだ正式に機関決定されてはいません。しかし、私の理解するところでは、「公文書等の管理に関する法律（2011年4月施行）」で、アーカイヴズの設置は国立大学法人に義務づけられたものとなりました。またそのような法的なことに加えて、アーカイヴズの設置は大学法人としての社会的責務であるとも考えています。

既に設置された七国立大学法人のものを参照すると、アーカイヴズが果たす役割は、各大学の歴史資料及び法人文書（原則として保存期間の満了したもの）の収集、保存、公開及び調査研究を行い、教育・研究の充実、発展及び円滑な管理運営に寄与していくところにあります。少しいいかえれば、国立大学法人のアーカイヴズの役割は、各大学の営みを記録し、保存、活用することで、自らの社会的使命をたえず検証し、明日の歴史を築いていくことに資する、ということになります。

これらをふまえて、富山大学にアーカイヴズを設置することに向けて、その予備的作業を行っています。この「ニュース・レター」は、その作業を報告するとともに、アーカイヴズに関する様々な情報を発信し、富山大学にアーカイヴズの設置を実現していくための一助となることを目的として発行するものです。



1948（昭和23）年9月 「富山大学設置に関する調査 其の一、其の二」

富山大学で、この間、アーカイヴズ設置に向けて行ってきた予備的な作業は、以下の通りです。

- 1) 富山大学学（五福、杉谷、高岡3キャンパスの学生対象）を2010年度から毎年度開講。このような自校学は多くの大学でアーカイヴズの職掌の一つとして実施されています。



2013年度富山大学学「前身校史跡めぐり・旧制富山高校正門跡、馬場はる胸像」、於：馬場記念公園 2013年12月23日

＊参考：富山大学の授業のねらい

明治期以降の全国、また富山県における高等、中等教育機関設置に向けての動きをふまえながら、旧富山大学の各前身校、戦後の新制富山大、また富山医科薬科大学、高岡短期大学、そして三大学の統合による新富山大学設置から現在に至るまでの富山大学の歩み（歴史、教育、研究、社会貢献等）、そしてそれを受けての各学部の歩み（歴史、教育、研究、社会貢献等）を知ることを通して、富山大学生として学ぶ喜びと誇りを共有し、社会的使命感をもつ。

- 2) 2011年7月アーカイヴズ担当学長補佐（立川健治）の任命

- 3) 「富山大学機能強化プラン—CHALLENGE 2014—」（2011年11月）教育・学生支援【PLAN4】④「各学部及び図書館等の歴史的資料・文書の収集、保存、公開及び調査研究を行うアーカイヴズの設置を目指します」の策定。

- 4) 富山大学展、第1回（2012年4月～5月）、第2回（2013年3月～5月）の開催



富山大学歴史マップ、第1回富山大学展図録

- 5) 歴史資料及法人文書の調査、収集の準備（2013年度業務日誌（抄）参照）

- 6) 2013年4月から、予備的作業にあたる再雇用職員（辻澤良夫）の配置

- 7) 2013年10月予備的作業、資料の保管にあたる部屋の割当（共通教育棟E棟1階、資料整理室）

なお2013年4月～9月、人文学部の理解と支援のもと、同学部語文棟一階に仮住まいさせていただいておりました。この場を借りて、人文学部には、改めて感謝の意を表しておきます。

- 8) 2013年4月、アーカイヴズ設置に向けての作業グループの立ち上げ

メンバー：佐藤幸男（人間発達科学部）、水谷秀樹（人間発達科学部）、米原俊孝（経済学部）

＊今後、メンバーを増やしていく予定です。

このような予備的作業の蓄積の上に、2016年度からの第3期中期目標・中期計画にアーカイヴズ設置の検討が組み込まれ、アーカイヴズ設置が機関決定されていくことを目標としています。

● 2013 年度業務日誌（抄）（2013 年 4 月～ 2014 年 3 月）

2013 年	
4 月 1 日	アーカイヴズ担当職員（事務系再雇用職員）として総務部付け 1 名（辻澤良夫）を採用
4 月 8 日	人文学部 1F 多目的室 B を「アーカイヴズ設置に向けての準備室（仮称）」として使用開始
5 月 14 日	人文学部倉庫、附属図書館大学資料室調査
5 月 21 日	事務局倉庫、経済学部 2 階倉庫調査
5 月 23 日	事務局倉庫 2 箇所調査
5 月 25 日	富山大学展第二回展示終了（3 月 25 日～）
6 月 11 日	高岡キャンパス 2 階倉庫 高岡短期大学創設関係書類調査
6 月 13 日	杉谷キャンパス倉庫 富山医科薬科大学、富山薬学専門学校関係書類調査
6 月 24 日	理学部倉庫調査
7 月 8 日	附属学校事務室文書庫調査
7 月 10 日	総務グループから年史関係綴り 6 冊借用（7 月 31 日返却）
7 月 22 日	工学部から大学設置に関する書類借用の他、仰嶽会太鼓調査
7 月 24 日	人間発達科学部から「（富山県師範学校）沿革史付録法令集」借用
7 月 27 日	「朝会（学長・理事）」で年史編纂について説明（立川）
7 月 30 日	杉谷キャンパスから大学設置に関する書類借用（単科大学申請分）
7 月 26 日	人間発達科学部から（富山県師範学校）職員在職年代調 明治 6 年～明治 38 年借用
8 月 26 日	越嶺会事務室で「高岡高商高等商業学校一覧」自大正 14 年至大正 15 年調査
9 月 26 日	「アーカイヴズ設置に向けての準備室（仮称）」を人文科学棟から共通教育棟 E 棟 1 階（資料整理室）に移転
10 月 8 日	杉谷キャンパスから、新制富山大学第 1 回入学式、卒業式の祝辞、答辞等を借用
10 月 9～11 日	全国大学史史料協議会（於：明治大学）参加（立川）
10 月 15 日	高岡高商時代の石碑（勤労報国記念之碑）について意見交換
10 月 23 日	高岡高商の石碑について事務局倉庫書類調査
10 月 28 日	富山大学ヒストリア(株)ビジョン担当者と杉谷キャンパス薬学資料館調査
10 月 29 日	高岡高校（旧工学部跡地）において石碑の所在調査（土台らしき跡確認）
10 月 30 日	工学部（事務、仰岳会）、経済（越嶺会）において高岡高商、高岡工専書類調査
10 月 31 日	附属図書館高岡高商関係書類確認 高岡広陵会会員録（昭和 27 年版）他借用
11 月 7 日	事務局倉庫調査
11 月 17 日	学長に対してアーカイヴズ設置準備室（仮称）の職掌を規定した規則等制定に関して説明（立川）
11 月 26 日	富山大学ヒストリアについて（株）ビジョン 21 担当者と打ち合わせ
11 月 28 日	総務グループとのアーカイヴズに関する意見交換
12 月 9 日	旧富山高校同窓会より旧制富山高等学校資料等譲受
12 月 21～23 日	富山大学学の集中講義（コーディネーター立川）
2014 年	
2 月 12～13 日	県立図書館所蔵新聞資料調査
2 月 19 日	県立図書館所蔵新聞資料調査
2 月 26 日	富山大学ヒストリアについて（株）ビジョン 21 担当者と打ち合わせ
3 月 27 日	第三回富山大学展（～5 月 24 日）

*アーカイヴズ WG 打合せ（原則月 1 回）、立川と辻澤の打合せ（原則週 1 回）は省略。



「何事も、達成するまでは、不可能に見えるものである」
ネルソン・マンデラ (元南アフリカ大統領)

富山大学の源流、はるか明治6(1873)年

富山大学展

— 特別企画 —
学徒出陣
旧富山大学、富山医科薬科大学
高岡短期大学の発足

開館時間
平日 8:45～22:00
土曜・日曜 10:00～17:00
祝日 休館

期間 2014年3月27日(木)～5月24日(土)
場所 富山大学中央図書館2階ホール

学務部学務グループ教養教育チーム TEL 076-445-6031

●お願い

富山大学（富山師範学校、富山女子師範学校、富山青年師範学校、富山薬学専門学校、旧制富山高校、高岡高等商業専門学校、高岡高等工業専門学校、旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短大）に関する様々な資料を収集することに向けて準備を進めています。ご寄贈もしくは貸与いただけるような富山大学の歴史に関する資料がございましたら、立川までご連絡いただければ幸いです。

アーカイヴズ・ニュースレター 準備号 2014年3月31日発行

編集：アーカイヴズ担当学長補佐 立川 健治（人文学部）

連絡先：tel:076-445-6187 e-mail:tatsukw@hmt.u-toyama.ac.jp